

2019 年度事業報告書

札幌まるやま自然学校

主催 子ども事業1

イエティくらぶ札幌まるやま校 イエティーズ

■概要

「自然と人のつながり」「生命への気づき」「多様性への認識」「感覚の発達」「コミュニケーションの向上」「運動能力の発達」を幼児が自然の中で育むこと、子育て環境としての「森・自然」を大人に再認識してもらうこと、森林の利活用を考えることをねらいとして、札幌市内の自然公園などを中心に実施した。

子どもたちが受け身になりすぎないように、「提供しすぎない」ことをテーマにし、今年度から活動中の「自由の時間」を多く設けた。その時間の中で子どもだけではなく保護者とスタッフもより深い交流ができた。

■実施内容

	日程	プログラム名	活動場所	参加者		スタッフ
				子ども	大人	
1	5/19 (日)	みいつけた！ もりのようちえん	旭山記念公園	34	34	6
2	6/16 (日)	いたいた！いきものようちえん	西岡公園	14	12	3
3	7/13 (土)	つかまえた！かわのようちえん	福井緑地・左股川	22	17	4
4	8/24-25 (土・日)	のびのび！おとまりようちえん	知来乙遊び塾・わくわくの杜	12	12	6
5	9/29(日)	あるこう！おさんぽようちえん	旭山記念公園	8	6	5
6	10/27 (日)	パチパチ たきびようちえん	江別市・ときの森	28	25	7
7	12/7-8 (土・日)	山小屋雪あそび！	手稲山パラダイス ヒュッテ	13	9	3
8	1/19 (日)	まっしろ ゆきのようちえん	旭山記念公園	11	9	3
9	2/16 (日)	すべるぞ！ ツルツルようちえん	旭山記念公園	19	14	3
			合計	161	138	40

主催 子ども事業2

イエティくらぶ 札幌まるやま校月例

■概要

小学生向けのプログラムで、『自然に遊んで、自然に学ぶ』をコンセプトにアクティビティを展開した。子どもたちにとって学ぶことは遊ぶことの一部である、という思いから、プログラムのなかに『遊ぶために道具を使いこなす』『人とコミュニケーションをとる』『自分のことは自分でやる』という活動を取り入れ、参加者全員が遊びながら成長できるプログラムを目指して実施した。

■実施内容

	日程	プログラム名	活動場所	参加者		スタッフ
				子ども	大人	
1	5/1 (水・祝)	たき火でおいしいものを食べちゃおう!	旭山記念公園	6	4	2
2	6/8、9 (土、日)	秘密基地をつくっちゃおう!	イコロの森	17	0	5
3	7/7 (日)	川で魚をつかまえよう!	琴似発寒川	12	3	7
4	9/14~16(土~月)	秋のおたのしみキャンプ	沼田町	7	1	4
5	10/12~14(土~月)	40km&20kmウォーク	黒松内ぶなの森自然学校	9	2	0
6	11/2~4 (土~月)	忍者キャンプ	イコロの森	6	0	1
7	11/17 (日)	さっぽろ謎ときツアー	札幌市・市電沿線	18	0	6
8	12/22 (日)	クリスマスクッキング	旭山記念公園	19	7	6
9	2/2 (日)	ビュービュー早いぞ! そりすべり	旭山記念公園	1	1	2
10	3/1 (日)	お山の中で雪あそび コロナウイルスのため中止	藻岩山	0	0	0
11	3/15(日)	報告会 コロナウイルスのため中止	札幌市	0	0	0
			合計	95	18	33

主催 子ども事業3

イエティくらぶ札幌まるやま校 トレッキングくらぶ

■概要

『地球を歩く』をコンセプトにアクティビティを展開している。登山という専門的な行動技術を学び、仲間とのコミュニケーションや協力意識を高めることを目的とした。子どもにとってもわかりやすい達成感は満足度が高く、忍耐や努力、自分と向き合い自分自身の壁を乗り越える力を育てるのに役立った。また保護者の方の参加も多くトレッキングでの運動量と自然の中でのリフレッシュを楽しんでいた。今年度は荒天に当たることが多く、雨でのトレッキングなども多かったがその分行動技術の大切さを身を以て体験することができた。

■実施内容

	日程	プログラム名	活動場所	参加者		スタッフ
				子ども	大人	
1	4/7 (日)	残雪 trek～蓬莱山～	蓬莱山	16	10	5
2	4/27 (土)	お試しトレッキング～三菱山～	三菱山	4	5	2
3	5/26 (日)	spring trek～藻岩山～	藻岩山	9	7	3
4	6/23 (日)	summer trek～小天狗岳～	小天狗岳	8	5	3
5	7/14,15 (日・月祝)	special trek～旭岳～	旭岳	5	2	3
6	8/11(日)	Night trek～三角山～	三角山	10	5	4
7	9/22～23 (日・月祝)	autumn trek～樽前山～	樽前山	2	2	3
8	10/19～20 (土日)	special trek～ニセコアンヌプリ～	ニセコアンヌプリ	8	2	3
9	11/9 (土)	紅葉 trek～三角山・大倉山～	三角山・大倉山	4	3	3
10	1/26 (日)	winter trek～西野・宮の沢トレッキングルート～	西野	4	1	2
11	2/23 (日)	special trek～赤岩山～	赤岩山	0	0	0
			合計	70	42	31

主催 子ども事業4

イエティくらぶ 札幌まるやま校 のらっこくらぶ

■概要

昨年度実施した畑の活動を継続してほしいとの要望を受けて、「畑」「田んぼ」2つのフィールドでの活動を実施した。また食の安心・安全への理解を深めるために自然栽培で野菜を育てている「ときの森」と農薬を使わずにお米を作っている「札幌南ふゆみずたんぼの会」と連携したプログラムを展開した。参加者は働くということを楽しんで受け止め作業後の田んぼや畑で過ごすゆったりとした時間を楽しんでいた。

■実施内容

	日程	プログラム名	活動場所	参加者		スタッフ
				子ども	大人	
1	6/2 (日)	ふゆみずたんぼで田植えをしよう!	南区・石山	12	13	4
2	7/21 (日)	ふゆみずたんぼでいきものウォッチング	南区・石山	12	13	4
3	7/27 (土)	畑の探検隊☆いきもの探しに let's go!	ときの森	5	4	1
4	9/1 (日)	畑の探検隊☆野菜の収穫&草取り お助けマン	ときの森	5	5	1
5	10/6 (日)	ふゆみずたんぼで稲刈り	南区・石山	12	13	4
6	11/10 (日)	ふゆみずたんぼで脱穀しよう	南区・石山	12	13	4
7	12/15 (日)	稲わらクラフト&新米を食べよう!	南区・石山	12	13	4
8	2/8 (土)	自然栽培のお豆さんで味噌作り	ときの森	6	8	5
			合計	76	82	27

主催 子ども事業5

イエティくらぶ 中長期休みキャンプ

■概要

中長期休みを利用してそれぞれ特色のあるキャンプを実施した。積丹では馬と触れ合い、留萌地域では漁業体験やマリンスポーツなど、道東では雄大な北海道の自然のホンモノを体感した。また各キャンプとも地域の子どもたちとも合同でキャンプ生活を送り、交流をもう一つの目的とした。低学年向けのライトなキャンプのニーズが高いのではと冬に実施した。

■実施内容

	日程	プログラム名	活動場所	参加者		スタッフ
				子ども	大人	
1	4/2-3 (火-水)	はじめてのspringキャンプ	定山溪自然の村	14	0	5
2	4/29-30 (月-火)	GW イコロまったりキャンプ	イコロの森	7	3	1
3	5/3-5 (金-日)	東川GW キャンプ	大雪山自然学校	7	0	3
4	7/30-8/3 (火-土)	道東トレッキングキャンプ	てしかが自然学校	3	0	2
5	8/5-9 (月-金)	るもい星と海の冒険キャンプ	初山別・天売島・留萌	6	0	1
6	8/13-15 (火-木)	のんびり東川キャンプ	東川	9	0	4
7	11/23-24 (土-日)	はまます森遊びキャンプ	浜益	6	1	2
8	12/26-29 (水-日)	道東ネイチャーキャンプ	弟子屈	6	0	1
9	1/7-10 (火-金)	るもい極寒キャンプ	留萌	1	0	1
10	1/11-12 (水-木)	はじめての winter camp	イコロの森	6	2	2
11	1/14-16 (火-木)	東川パウダースノーキャンプ	大雪山自然学校	8	0	3
12	2/8-9 (土-日)	沼田ふかゆきキャンプ	沼田町	6	1	2
			合計	72	6	25

受託 子ども事業 1

ここいく 放課後自然体験プログラム

■概要

小学生を対象とした放課後自然体験プログラムとして、円山動物園と円山公園・円山原始林を活動フィールドに、毎週火曜日と木曜日に活動をしてきた。普段の活動のほか、月に1度『ここいくスペシャル』という活動を設け、福井緑地での川遊びや円山登山、山菜料理作り、などの特別活動も実施した。また美専学園の生徒によるプログラムなどたくさんの人との関わりも意識した。

■実施内容

○日時：2019年4月～2020年3月

毎週火・木曜日(夏・冬・春休みを除く)15:00～18:00

○参加者：火曜日6～9名 木曜日10～11名

○活動場所：札幌市円山動物園、円山公園、荒井山、ユースの森、旭山記念公園

○活動内容：

(円山公園)オタマジャクシさがし、木登り、葉っぱ集め、雪合戦、しりすべりなど
(スペシャル活動)円山登山、染物、福井緑地での川遊び、どんぐりンピック、山菜料理体験、キノコをさがそう、旭山記念公園でのソリすべりなど

受託 子ども事業 2

大谷第二幼稚園・大谷オアシス保育園・大谷幼稚園

■概要

大谷第二幼稚園とオアシス保育園の園外活動のひとつ「自然探検」で、花や虫、生き物などの自然に詳しい「自然探検の隊長」という役割で子どもの前に立つ講師として関わらせていただいている。実際の「自然探検」現場では、プログラムの進行またはリスキーマネジメントとしての補助やアドバイス、子どもたちの発見から自然の知識の伝達、フィールドの提案などを行った。大谷幼稚園では今年度単発での講師活動を行なった。

■実施内容

食育や体力づくり、生き物との出会いといった日常の保育活動のつながりから、川あそびやリンゴ狩り、円山登山、虫さがしなどのテーマを幼稚園が設定。「自然探検」では、その流れに沿って実施に森や山の中での活動が展開された。

○日時：毎週火曜日と金曜日 9:30～11:30(年間約50回の実施)

○活動場所：円山公園、旭山記念公園、西岡公園、宮丘公園、など札幌市内の公園

○対象：年長、年中、年少

受託 子ども事業3

コープさっぽろ保育園

■概要

コープさっぽろ保育園「アウリンコ」（元町店）と「しらかばアウリンコ」（江別）で自然体験・自然共生プログラムを取り入れ、自然に繰り出し、自然との共生力、生きる力を育むプログラムを行った。そこで、保育士や園児の様子の報告や野外活動時のプログラムアドバイスなどを担当している。

○アウリンコ（元町）：年間 11 回

○しらかばアウリンコ（江別）：年間 12 回

○園児数：ともに 10 名程度

■実施内容

元町では公園で自然にふれあい、思い切り体を動かす保育内容に自然体験活動の手法を取り入れた。また江別では園庭での遊びがメインとなり、季節感を重視ながら持続的に展開できる遊びを保育士にも伝えている。

受託 子ども事業4

手稲東小学校

■概要

5年生の宿泊学習でネイチャーウォークラリーを担当した。子どもたちが楽しみながら自然とふれあえるプログラムを企画した。また1月にはサタデースクールの講師として、雪あそびのレクリエーションプログラムを提案し、当日の指導などを担当した。

■実施内容

「宿泊学習」

○実施日：2019年10月3日（木）

○場所：青少年山の家（滝野）

○対象：手稲東小学校5年生90名

○スタッフ：高野、ボランティア1名

「サタデースクール」

○実施日：2020年1月18日（土）

○場所：手稲東小学校グラウンド

○対象：手稲東小学校1～6年生 約50名

○スタッフ：高野、ボランティア2名

受託 子ども事業5

発寒南小学校

■概要

夏休みのサタデースクール「川で生き物探し」の講師として児童40名を対象したプログラムを実施した。とも網の使い方のレクチャーや捕まえた生き物の観察、川を切に保つためにはなどの解説を行った。

■実施内容

○実施日：2019年8月31日（土）時間：10:00～12:00

受託 子ども事業6

プレーパーク関連事業

<プレーリーダー研修会基礎編 講師>

■概要

札幌市で推進しているプレーパーク。子どもの遊びを推進したり、安全管理などを行うプレーリーダーの研修会において、主にリスクマネジメントについてレクチャーした。プレーパークはもちろんのこと野外で活動する際のリスクや安全についての考え方を全員で共有した。

○日時：2019年6月15日（土）
6月30日（日）

受託 子ども事業7

旭山記念公園市民協議会イベント

■概要

毎年秋と冬に行なっているフェスティバルに子どもの遊び場を担当した。

■実施内容

○実施日：2019年10月14日（月・祝）時間：10:00～15:00
2020年2月11日（火・祝）時間：10:00～15:00

受託 子ども事業 8

札幌市公園緑化協会子ども向けイベント

■概要

幼児親子で自然に親しむために「おさんぽパーク」を西岡公園で実施した。落ち葉やどんぐりなど秋の自然物での遊びも意識しながら展開した。

■実施内容

○実施日：2019年10月13日（日）時間：10:00～12:00

受託 子ども事業 9

もなみ公園「小さな秋見つけた」

■概要

近隣住民を対象にした、南区もなみ公園主催「小さな秋見つけた」プログラムの講師としてプログラム内容の提案、当日の実施、進行などを行った。

■実施内容

秋を感じるために木の実や紅葉した葉っぱを観察したり、拾ったりしながらネイチャーゲームの要素を取り入れた活動を行った。またどんぐり転がしやクラフト体験など途中からでも参加できるコーナーなども設けた。

○実施日：2019年10月12日（土）時間：9:00～13:00

○場所：藻南公園 ○参加人数：30名 ボランティア：3名

受託 子ども事業 10

コミドリ「野外生活しま専科」

■概要

南区にある「コミドリ」で行なっている「野外生活しま専科」に冬の野外活動の専門家として冬の遊びをテーマにしたプログラムの講師として、きちづくりなどの指導を担当した。

○日時：2020年1月31日 13時～15時

交流事業 1

木育バスツアー（ツルハドラッグ・P & G共同企画）

■概要

当事業は「ツルハドラッグでP & G商品をお買い上げの方親子 40 組に、木育フェスタをプレゼントする」というツルハドラッグとP & Gの共同企画で、NPO法人ねおすは、その企画運営を担当した。

午前中に植樹による森づくりを行い、午後は森の恵である木材を使ったクラフトづくりを行った。クラフトは「おがこアート」「ネームプレート作り」の2種類で、北海道木育マイスターが各アクティビティの講師となり実施した。

■実施内容

- 実施日：2019年9月21日（土）
- 場所：北海道道民の森 神居尻地区 森林学習センター
- 参加人数：親子 40 組/80 名

交流事業 2

アサヒビール水源地保全活動

■概要

当事業は、アサヒビール株式会社北海道工場の社員が、奥定山溪の国有林で、下枝払いや草刈りなどの作業を行い、北海道工場で製造するビールの水源の保全を目的とした活動である。2006年から毎年行っており、2016年度より活動を引き継ぎ現地作業のサポートと、森林環境教育プログラムの実施を行っている。

春が社員・家族向け、秋が一般募集(ちえりあ) & 家族社員向けでのプログラム開催という形である。6月は荒天のため内容変更、9月は林道崩壊のため工場内でのプログラムと変更になった

■実施内容

- 実施日
- 6月22日（土）奥定山溪国有林にて植樹場所の整備作業、カミネッコンづくり
荒天のため中止
- 9月28日（土）工場見学とノコギリと丸太切り体験 20名

交流事業3

三井物産の森 森林体験プログラム

■概要

当事業は、北海道支社が平取町と沼田町にある三井物産株式会社社有林で、グループ会社の社員を対象に森林体験プログラムを行うもので、当団体は植樹のサポートと子どもに対する森林環境教育プログラムを実施している。

■実施内容

当日の現場では、三井物産フォレストスタッフの担当する植樹などの森の手入れ作業のサポートと、子どもを対象とした自然体験活動を担当した。また、バスの中での森づくりに関することを子どもでもわかりやすくクイズなどを交えて実施した。

○実施日：5月11日（土）平取町 似漣 植樹と丸太切り、虫探し 30名
9月28日（土）沼田町 沼田 30名

交流事業4

日帰りバスツアー「集まれ！札幌の森づくり隊」

■概要

札幌市が市民に森での体験に親しんでもらうために企画したプログラムに全体進行と午後のアクティビティを担当した。ネイチャーゲームやバス内でのレクリエーションなど参加者が飽きないように工夫を行なった。

■実施内容

○実施日：2019年10月5日（土）8時～17時
○場所：茨戸川緑地 ○参加人数：親子20組 スタッフ：3名

交流事業5

木育マイスター活動

■概要

北海道木育マイスターとして留萌管内の初任段階教員研修で木育をテーマにしたアクティビティ実践事例活動を行なった。

■実施内容

2019年8月6日（火）13時～17時

交流事業6

道民森づくりの集いプログラム協力

■概要

森林づくり活動を行っているボランティア団体や企業、森林整備等の促進を行っている行政が集い、情報や意見の交換等を行うことにより、協働の森林づくりに向けた道民ネットワークの強化・拡大を図るとともに、道民の森林づくりへの理解や参加を促進するため、「集い」を開催している。

■実施内容

幼児保護者向けの秋探しと題して開拓の村の散策路できのみや落ち葉などを発見しながら歩いた。

日時：2019年9月8日（日）

人材育成事業1

大学生の実習生受け入れ 北星学園大学

■概要

「持続可能な地域社会の推進」に貢献でき、自主・自律的な人材が育つ場を創出することを目的に、子ども自然体験活動のプログラムに大学生を実習生として受け入れた。受け入れるプログラムは、月例スクール(小学生を対象)とイエティーズ(幼児と親を対象)である。スタッフと共に現場運営に携わり、準備と当日の運営に関わることで、現場での実践を通して自然体験活動プログラム運営の経験を積み、そのノウハウを身につけた

■実施内容

北星学園大学 心理・応用コミュニケーション学科 単位実習
学生6名

■研修内容

イエティくらぶ・月例スクール、イエティーズにカウンセラーとして参加、研修におけるコミュニケーション能力や態度数項目における評価を行った。

人材育成事業2

美専学園 非常勤講師

■概要

学生のコミュニケーション能力向上と専門学校と外部企業連携という目的のもと、学生が作り上げた体験プログラム実習の場としてここいくで学生を受け入れた。また学校ではコミュニケーションの重要性、プログラムづくりの企画・運営・実施のノウハウに関する授業を行った。

■実施内容

学校法人 美専学園 北海道芸術デザイン専門学校

環境デザイン学科 クラフトデザイン専攻 単位実習

学生：10名 期間：2019年10月～11月（8回）

人材育成事業3

科学技術専門学校 非常勤講師

■概要

自然環境学科1年生野外活動論、2年生インタープリテーションの授業をした。1年生では北海道の自然の基礎やコミュニケーション能力、野外活動技術の基礎を体験を交えながら実施した。2年生ではガイドプログラムを作ることを目的として知事公館などでの自然観察を重ね、体験型のガイドプログラムの企画・実施を行なった。

■実施内容

学校法人 北海道科学技術専門学校 自然環境学科

学生：2年生6名、1年生12名 期間：2018年4月～2月 各学年30コマ

人材育成事業4

各種研修生受け入れ

■概要

各プログラムでは開かれた運営を目指しており、他地域からの視察対応や研修生の受け入れなどを行っている。

■実施内容

- 1、木育マイスターOJT受け入れ
- 2、学生インターンの受け入れ